

岩手大学三陸水産研究センター、(公財)さんりく基金等主催

三陸地域をフィールドとする研究成果報告会

入場無料

目的

三陸地域をフィールドとした研究開発の成果等を地域に還元し、水産業等の復興に資するとともに、研究機関と地域住民等の相互交流を促進し、多くの人々が研究に触れる身近な機会を提供することをもって、三陸沿岸における研究開発拠点の形成に向けた機運醸成を図ることを目的として開催します。

日時

令和元年11月18日(月)午後1時30分～5時

場所

大船渡市魚市場 3階 多目的ホール



内容

(1) 講演の部

国内外のサケマス養殖の現状と今後の展開について

株式会社 ニチモウマリカルチャー 東京事務所 戸川 富喜 氏



(2) 報告の部

- ① 長期間の避難生活を余儀無くされている仮設住宅における見守りシステムの構築
岩手県立大学社会福祉学部 小川 晃子 教授
- ② 三陸の貝類養殖に大きな被害をもたらす外来種ヨーロッパザラボヤの生態学的研究
岩手大学 三陸水産研究センター 後藤 友明 准教授
- ③ 三陸地域の気象特性を活かすいちご2年栽培作型の現地普及に向けた研究
岩手県農業研究センター 南部園芸研究室 漆原 昌二 室長
- ④ 閉鎖循環飼育によるエゾアワビの親貝養成技術の確立
国立研究開発法人水産研究・教育機構 東北区水産研究所 松本 有記雄 研究員
- ⑤ 無気泡酸素溶解水を用いた高効率な魚類飼育システムの開発
岩手大学 三陸水産研究センター 平井 俊朗 教授
- ⑥ 緑色 LED 光を照射して育てたホシガレイの品質評価
北里大学 海洋生命科学部 高橋 明義 教授



主催 岩手大学三陸水産研究センター、いわて海洋研究コンソーシアム、(公財)さんりく基金

共催 大船渡市 後援 INS 海洋と社会研究会

事務局 岩手大学三陸復興支援課 田村(Tel:0193-55-5691 E-mail:tamura@iwate-u.ac.jp)

連絡事項 どなたでも参加できます。参加申込みは裏面により事務局までお願いします。

●FAXで申込みする場合

以下の参加申込書にご記入のうえ、FAX 番号 0193-36-1610 までお送りください。
できましたら11月11日(月)までに申し込みください。当日参加も可能です。

参 加 申 込 書

参加者氏名		
所属(職業)		
電話番号 FAX 番号		
その他の参加者(随伴者)氏名	役職(職業など)	

●メールで申込みする場合

件名を「三陸地域をフィールドとする研究成果報告会の申込み」として

- ・参加者氏名
- ・所属(職業)
- ・連絡先電話番号

をご記入の上、メールアドレス [tamurana@iwate-u.ac.jp](mailto:tamura@iwate-u.ac.jp) の田村あてにお送り
ください。